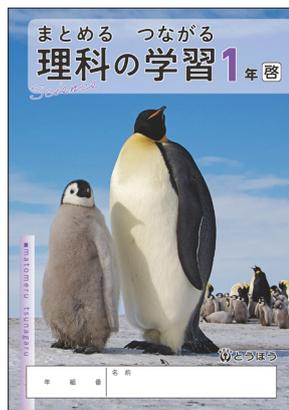


# 教材活用シリーズ 第182回

☆日図協加盟出版社の発行している教材について、実際の授業における活用例、より効果が得られるポイント（場面・方法）などを紹介します。

## 理科が得意教科になる工夫が満載！ 日常学習から高校受験までサポート

東京法令出版株式会社  
『まとめる つながる  
理科の学習』



東京法令出版株式会社  
教育事業推進部  
教材開発課

### 『まとめる つながる 理科の学習』とは

本書は、2025年度の中学校の教科書改訂に合わせて発行された理科のワーク（問題集）です。

発行に際し、学校現場からは、理科は問題量が豊富で、入試にある程度まで対応できるワークが好まれるという声が多く寄せられました。そこで、本書は中程度の難易度の問題を中心に編集することにしました。

また、学習する生徒の皆様にとっても理科を楽しく学べ、習熟度や定着度が大幅に向上することを目指した誌面としました。

### 本書の魅力

本書は、基礎〜標準問題で構成される「基礎」、実戦問題で構成される「応用」、計算・作図問題にフォーカスしたドリル「得意になるう！」及び一問一答式の「要点・用語チェック」から構成され、いずれも使いやすい2頁の見開き展開です。

#### ①基礎

大問毎に易↓難の順で問題を配置しました。知識だけでなく思考・判断・表現力をバランスよく養成できます。各大問は、問題を解き進

めるにつれて知識が有機的につながる構成となっております。

冒頭に「プチ整理」を設置。「プチ整理」は、単元全体の要点を図やイラストを用いてまとめており、用語や基礎的な事項を整理できます。さらに関連動画（二次元コードからリンク）もあります。

また、近年の高校入試問題の全国的な傾向は、基本的な事項を問う問題だけでなく、実験・観察の技能をみる問題や科学的な思考力を要する問題が増えてきています。

そこで、本書では「表現してみよう」と題した、「記号選択+理由記述」問題を各回掲載しています。選択の理由を問うことで、科学的な理解を深めることができます。



